

研究課題名	Database of Orthopaedic Trauma by Japanese Society for Fracture Repair (DOTJ) における四肢長管開放骨折の登録事業 (日本骨折治療学会)
研究機関名	武蔵野赤十字病院、一般社団法人日本骨折治療学会、帝京大学附属病院、横浜労災病院、福山市民病院、独協医科大学越谷病院、佐賀県医療センター好生館、湘南鎌倉病院、仙台医療センター
研究責任者	所属 整形外科 氏名 浅井 秀明
研究期間	平成27年5月 ～ 平成30年5月
研究の意義・目的	四肢長管骨開放骨折は感染しやすいこと、骨癒合しにくいこと等により難治であり、質の高い医療が必要とされる外傷である。したがって開放骨折症例を全国規模で登録することにより、四肢外傷治療の現状を把握できると考えられる。本登録により四肢長管骨開放骨折の治療方法、合併症、治療結果、影響する因子などが明らかになる。得られた情報により本邦の医療水準が明らかとなり、各施設や各地域の間での比較、将来的には経年的な比較を行い、医療の進歩を検証することも可能になる。個々の治療法のみならず人的・物的資源の適切な配置等の医療体制を含めた問題に対して、根拠に基づいた改善方法を医療者および社会へ示すことが可能になる。
研究の方法 (対象期間含む)	倫理審査委員会承認後より登録を開始。終了時期はとくに規定しないが3年ごとに見直す。 四肢長管骨開放骨折患者のうち登録を拒否した者を除いた者を対象とし、必要項目をインターネット上のデータベースに登録する。
個人情報の取扱い	研究対象に選定した患者に対して登録システム上で自動的に暗号化されたDOTJ専用患者登録番号で管理し、外傷治療成績向上委員会、研究事務局では匿名化された情報のみを扱う。
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 整形外科 氏名 浅井 秀明 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6813 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525